

第47回
社会を明るくする運動 強調月間 7月1日～31日

「社会を明るくする運動」はすべての国民が、犯罪防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

犯罪を誘発させない環境づくりを目指し、「社会を明るくする運動」にあなたも参加してみませんか。



ふれあいと
対話が築く
明るい社会

重点目標

地域住民の理解と協力により、罪を犯した人や非行に陥った少年の更生を支える

街頭啓発

7月1日(火) 17:00～18:00
 富士・吉原・鷹岡 各商店街

問い合わせ
社会福祉課 内線2311

☆透明ごみ袋による可燃ごみの減量効果

	H9年4月	H8年4月	増減	減量効果
	A (t)	B (t)	C=A-B(t)	C/B(%)
可燃ごみ	4,228.7	4,966.9	△738.2	△14.8

☆古紙分別収集状況

	新聞紙	雑誌	段ボール	紙パック	合計
月間量 (kg)	16万 50	14万 350	4万3,650	1,075	34万5,125
構成比 (%)	46.4	40.7	12.6	0.3	100.0
1日平均 (kg)	8,003	7,018	2,183	54	1万7,256

☆もう一度確認してください

〈透明ごみ袋〉

- ◎可燃ごみにリサイクルできる古紙類をまぜない
- ◎市内店で販売する無色透明のごみ袋、またはスーパーのレジ袋で出す

〈古紙回収〉

- ◎決められた時間内（当日朝6時ごろから8時30分）に必ず出す
- ◎出す場所は、資源・埋立ごみと同じ集積場所へ
- ◎しっかりとひもで十文字に縛る
- ※事業系のごみは収集しません

問い合わせ

環境クリーンセンター
 ☎35-0081・35-0369
 環境衛生課 内線2051・2053

実施1カ月の経過状況

四月一日から実施しているごみ袋の透明化と古紙回収による一カ月間の回収結果がまともになりました。

可燃ごみは、昨年の同時期に比べ約一五％（七百四十トン）減少し、古紙については、当初予想の回収量を三倍以上も上回り、ごみの減量化と資源化に大きく結びついています。

これからも、ごみの分別収集の徹底と減量化を図っていくために、御理解と御協力をお願いします。



ごみのカレンダーや世帯配布されたチラシをよくごらんください

透明ごみ袋による分別収集と

古紙回収